

## 平成24年度第1回キッズ・モニターアンケートの実施報告について

「小・中・高校生の体験活動について」のキッズ・モニターアンケートを実施したところ、その結果は以下のとおりでした。  
アンケートにご協力いただいたキッズ・モニターの皆さんにお礼を申し上げます。

### キッズモニターアンケート「小・中・高校生の体験活動についてのアンケート調査」の概要

#### 1 調査の目的

本アンケート調査は、小・中・高校生の体験活動等の実態について調査し、県社会教育委員の会議の審議の参考とするために実施した。

#### 2 実施方法

独立行政法人国立青少年教育振興機構の実施した「青少年の体験活動等と自立に関する実態調査」（平成22年度調査）の調査を参考に、小・中・高校生の体験活動に関する設問（Q3～Q13）を設定し、全国の傾向と比較をした。

#### 3 調査対象

キッズ・モニターアンケートに登録をした県内の小学4年生から高校3年生

#### 4 調査実施期間

平成24年7月3日～7月16日

#### 5 回収率

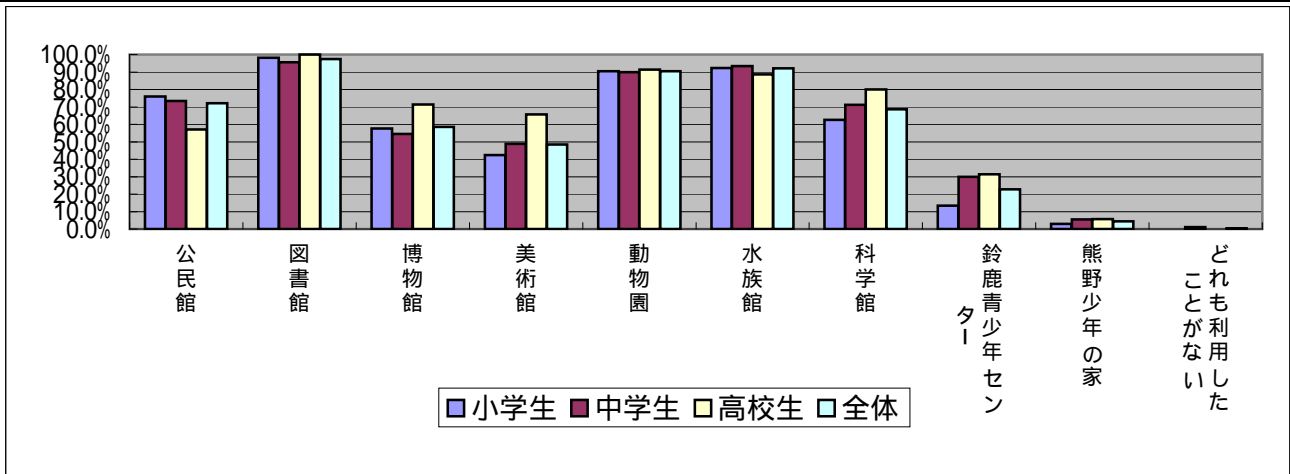
	小学生	中学生	高校生	合計
キッズ・モニター登録数	165	162	60	387
回答者数	104	90	35	229
回収率	63.0%	55.6%	58.3%	59.2%

#### 6 回答者の属性

	小学生		中学生		高校生		全体	
	人数	構成比	人数	構成比	人数	構成比	人数	構成比
男	37	35.6%	38	42.2%	16	45.7%	91	39.7%
女	67	64.4%	52	57.8%	19	54.3%	138	60.3%
計	104	100.0%	90	100.0%	35	100.0%	229	100.0%

## 施設の利用について

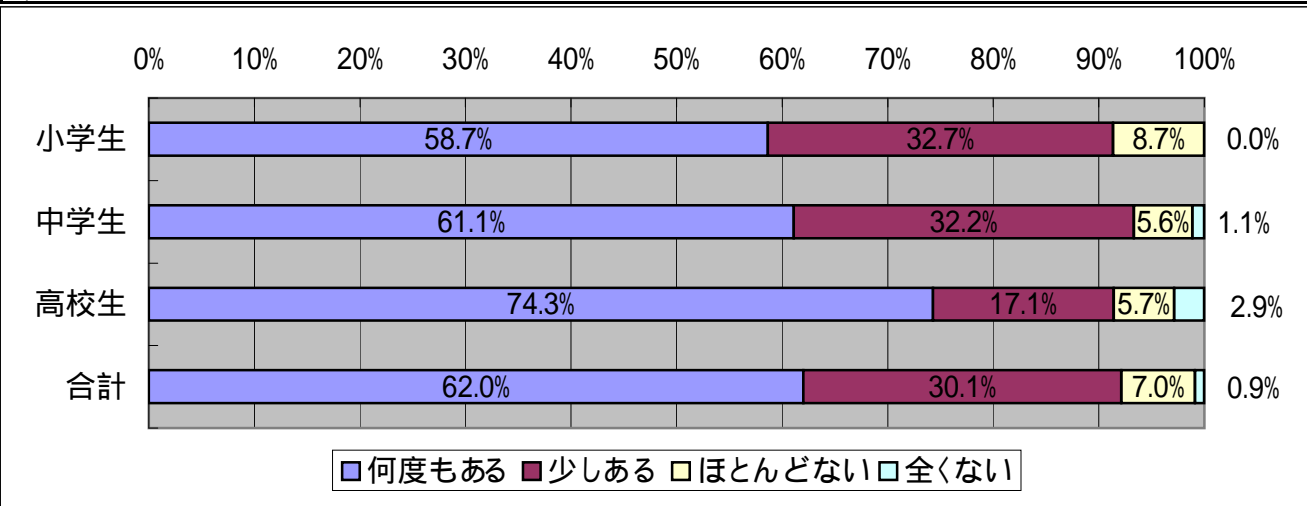
Q2 今までに利用したことがあるものはどれですか？県内県外にかかわらず、あてはまるものを全てえらんでください。



・図書館の利用が1番多く、高校生は100%であった。次いで、動物園、水族館の利用が多かった。

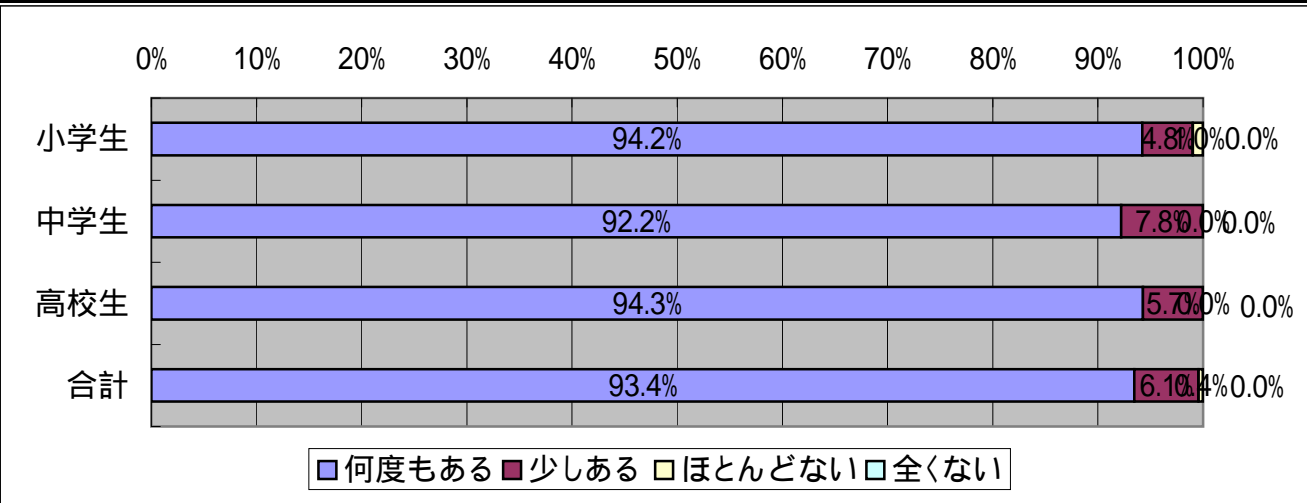
## 体験について

Q3 ナイフや包丁(ほうちょう)で、くだものの皮をむいたり、野菜を切ったことがありますか？



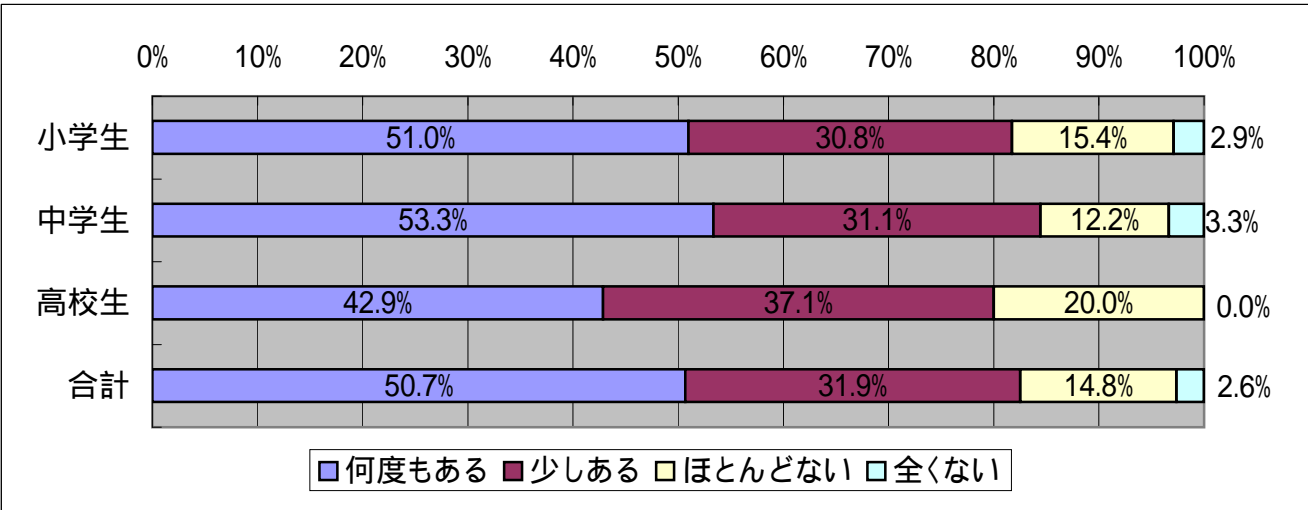
・年齢が上がるにつれ経験値が高くなり、同様の全国調査と同じ傾向がみられた。

Q4 ぞうきんやタオルをしぼったことがありますか？



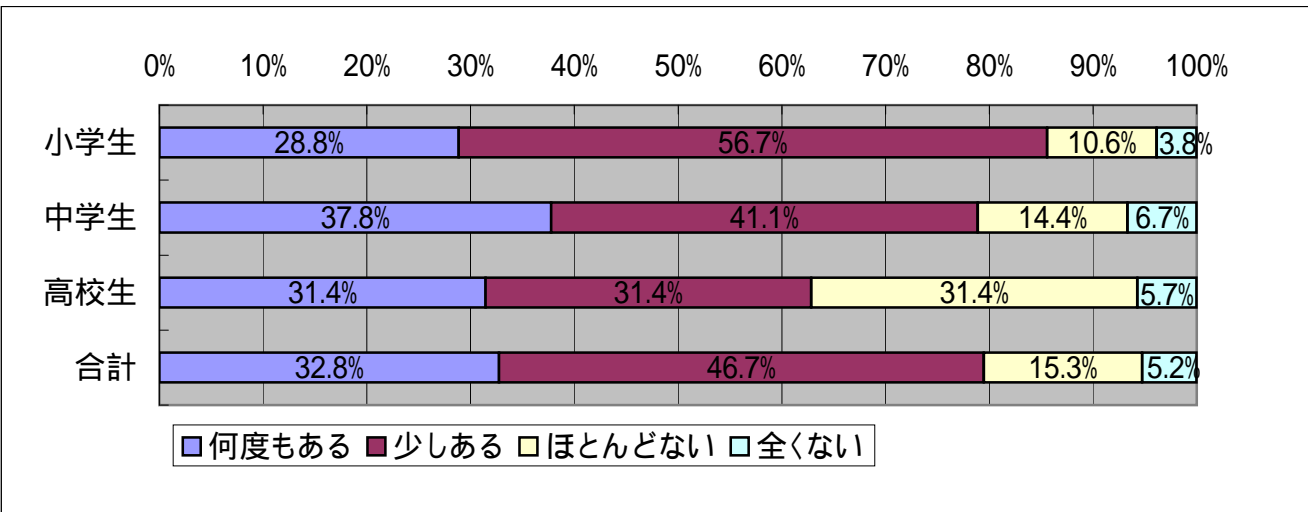
・回答者全員が経験をしている。割合は同様の全国調査と同じ傾向がみられた。

Q5 チョウやトンボ、バッタなどの虫をつかまえたことがありますか？



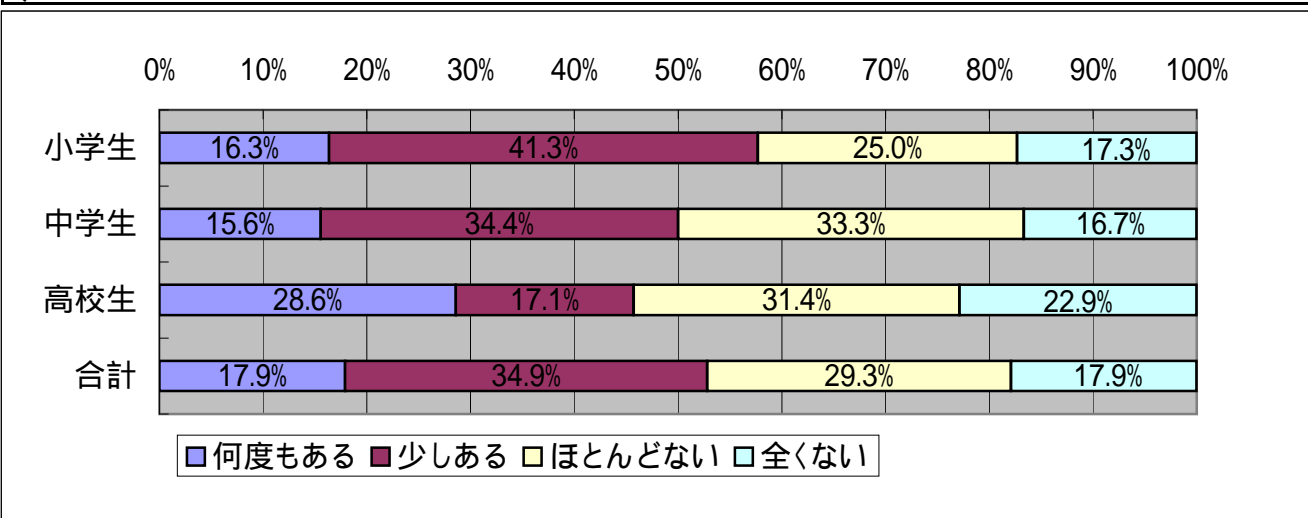
・小中学生で約3%の子どもが全く未経験であった。割合は同様の全国調査と同じ傾向がみられた。

Q6 海や川などで貝をとったり、魚をつったりしたことがありますか？



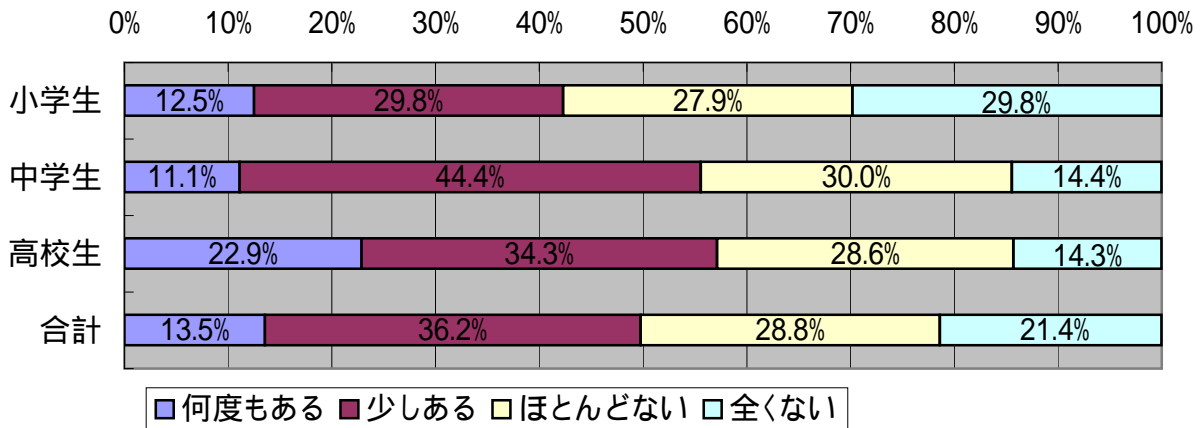
・「何度もある」「少しある」の合計が、同様の全国調査より10ポイント以上高かった。

Q7 大きな木に登ったことがありますか？



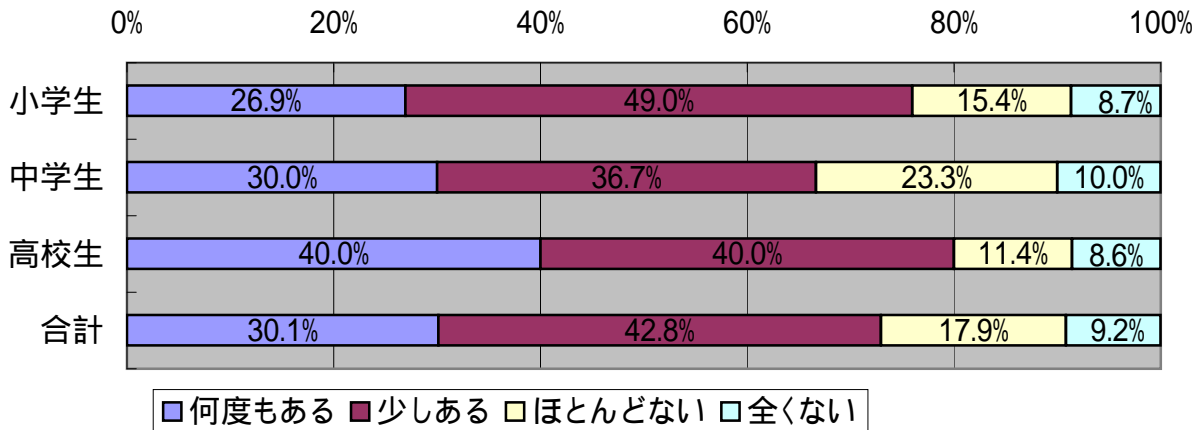
・経験の割合は同様の全国調査と同じ傾向がみられた。

Q8 歩いて高い山に登ったことがありますか？



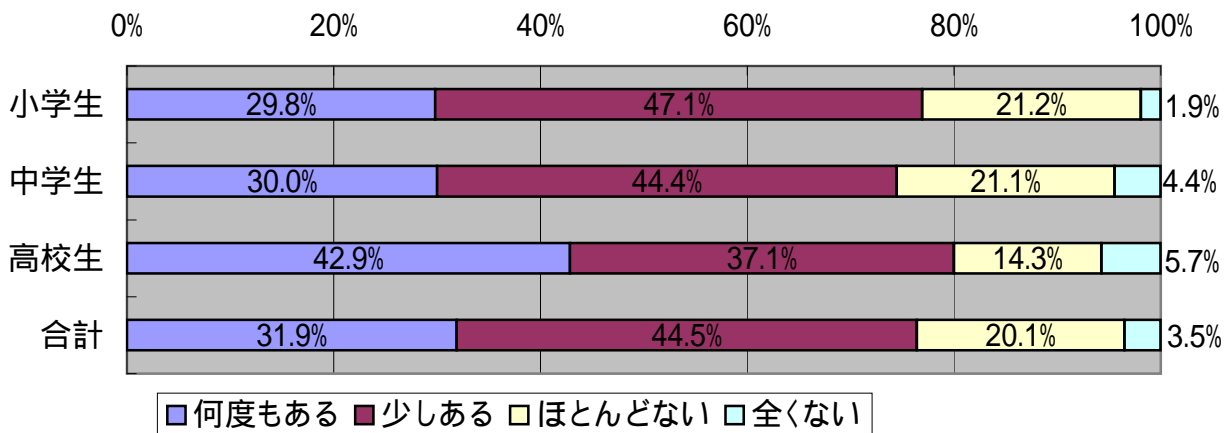
・「何度もある」「少しある」の合計が、同様の全国調査よりやや高かった。

Q9 太陽がのぼるところや、しずむところを見たことがありますか？



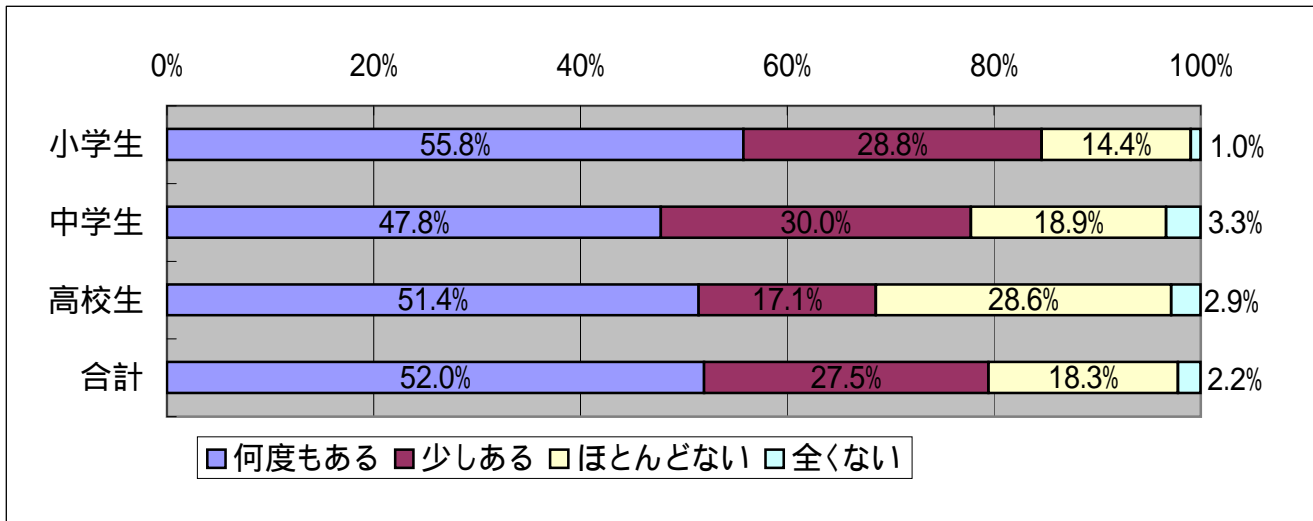
・「何度もある」「少しある」の合計が、同様の全国調査よりやや高かった。

Q10 夜空いっぱいにかがやく星をゆっくりながめたことがありますか？



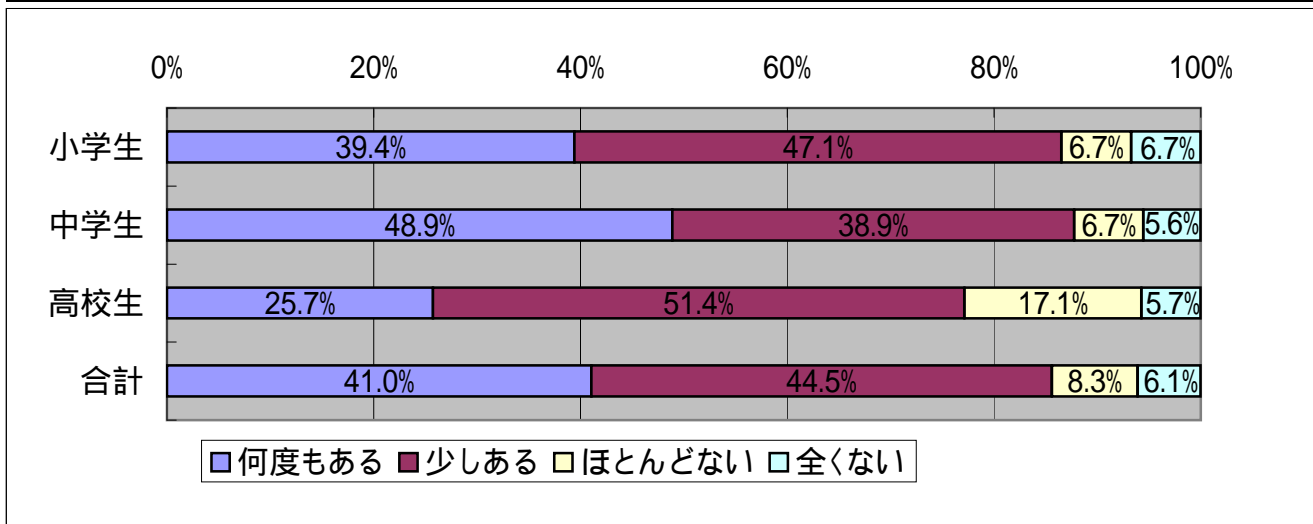
・「何度もある」「少しある」の合計が、同様の全国調査よりやや低かった。

Q11 野鳥を見たり、鳴く声を聞いたことがありますか？



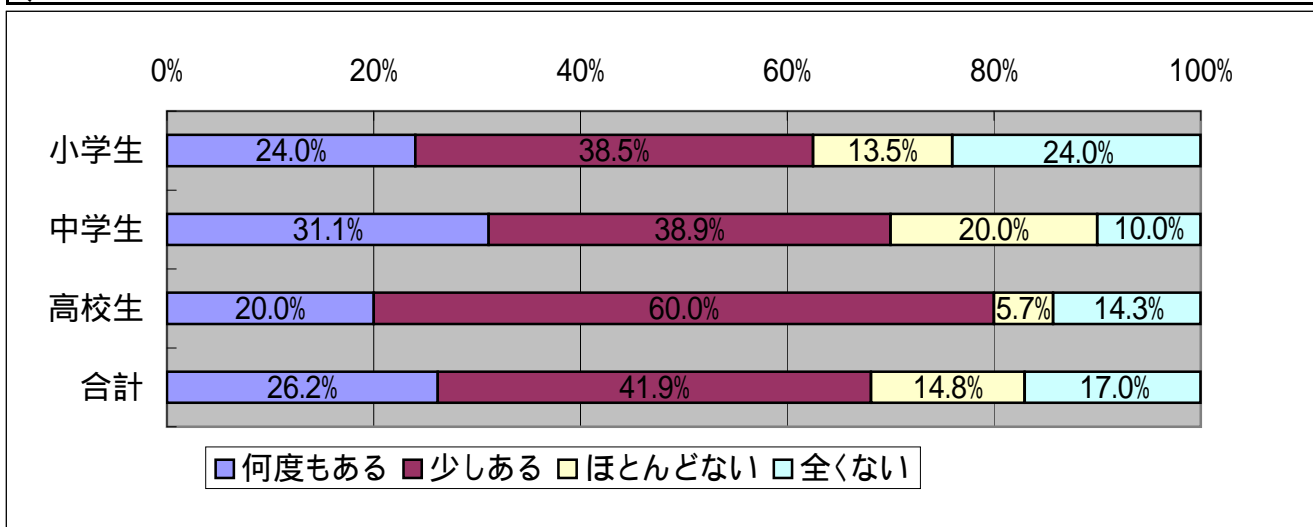
・「何度もある」「少しある」の合計が、同様の全国調査よりやや高かった。

Q12 海や川で泳いだことがありますか？



・経験の割合は同様の全国調査と同じ傾向がみられた。

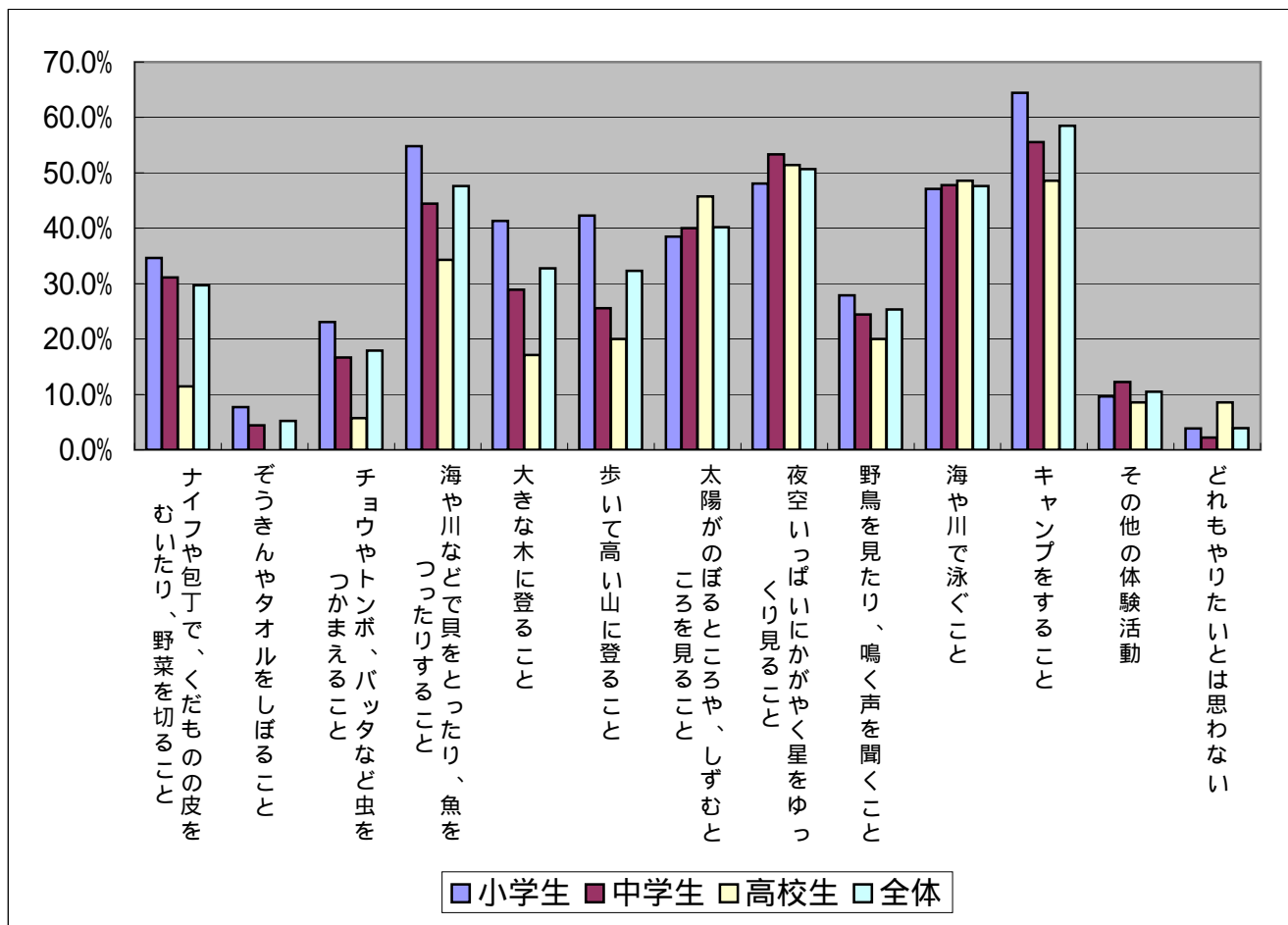
Q13 キャンプをしたことがありますか？



・「何度もある」「少しある」の合計が、同様の全国調査よりやや高かった。

## やってみたい体験活動について

Q14 やってみたい体験活動はどれですか？あてはまるものをすべてえらんでください。



・キャンプが最も多く、次いで星をゆっくり見る、貝や魚捕り、海川での泳ぎと続いた。また、自由記述では、サバイバル生活やキャリア体験、宿泊体験といった意見がみられた。

### 【まとめ】

このアンケートは、主に独立行政法人国立青少年教育振興機構の実施した「青少年の体験活動等と自立に関する実態調査」（平成22年度調査）の調査を参考に、質問項目を設定し実施した。

全体的には、概ね全国の調査結果と同様の傾向がみられた。その中で、「海や川などで貝をとったり、魚をつったりしたこと」「歩いて高い山に登ったこと」「太陽がのぼるところや、しずむところを見たこと」「野鳥を見たり、鳴く声を聞いたりしたこと」「キャンプをしたこと」は全国よりも経験した割合が高めであった。反面、「夜空いっぱいにかがやく星を見たこと」はやや低い割合であった。